

観光ボランティア大洗 がんばる商店街優秀プラン受賞

茨城県がんばる商店街支援事業「商店街活性化コンペ事業」に、茨城県内から37件の応募の中、第1次審査（書類）を通過した12団体による公開コンペ・プレゼンテーションが7月8日、県市町村会館講堂にて開催され、観光ボランティア大洗の「商店街活性化ワンコイン&ちょっぴりグルメ」街中案内事業が優秀プランを受賞いたしました。

内容は、商店街をワンコイン（五百円）で食べ歩き、お酒の製造工程の見学や、カルメ、たらし焼き体験など、街中を散策しながら案内するものです。



危険物安全功労者として 雨澤会長が表彰

6月13日（金）日立市「日立シビックセンター」において、茨城県危険物安全大会が開催され、大洗町危険物安全協会の雨澤利夫会長が危険物安全功労者として茨城県知事ほう賞を受賞しました。雨澤会長は、保安の安全確保及び事故防止等に貢献されたことが評価されての受賞となりました。また、茨城県危険物安全協会連合会会長表彰を大洗鷗松亭（安全功労団体の部）茨交大洗ホテル勤務・北見広志さん（優良危険物取扱者）がそれぞれ受賞されました。

和やかに介護予防講演会を開催

6月21日（土）文化センター大会議室において、茨城県立健康プラザ大田仁史先生による介護予防講演会が開催されました。当日は、140名の方にご参加いただき、大田先生のユーモアあふれるお話やシルバ-リハビリ体操の指導を行いました。

会場は笑いに包まれ、和やかな雰囲気を楽しみひと時を過ごしました。



中国大地震被災者へ救援金

日本赤十字社が募集している「中国大地震被災者に対する救援金」に対して、7月2日、「大洗海産物協同組合、協同組合大洗マリユニオン」各組合に所属されている大洗町在住中国人研修生技能実習生有志47名の方から、総額250,600円の救援金が届けられました。

この救援金は大洗町を經由して日本赤十字社から、国際赤十字社とおして、もっとも有効かつ安価な方法で現地の人々に必要とされる物資に換えられます。

これまで日本赤十字社へ募金をいただいた方ありがとうございました。
岩手・宮城内陸地震義援金

| | |
|-------------|---------|
| 磯浜町 清水 實様より | 30,000円 |
| 磯浜町在住の方より | 10,000円 |





海の月間イベント

大洗港に訓練支援艦「てんりゅう」が入港

7月12日(土)・13日(日)の2日間、海上自衛隊の訓練支援艦「てんりゅう」が大洗第4埠頭に入港し、ポートフレンズを1日艦長に迎え、歓迎式や体験航海などが行われました。当日は多くの皆さんが訪れ、体験航海や自衛艦の航海法や速射砲、射撃訓練用リモコン飛行機などの装備の説明に、乗船した方々は興味深く耳を傾けていました。

音楽の楽しさ体験

7月7日(月)、県立大洗高校ブルーホークスが、町立夏海小学校を訪れ、音楽の出張授業を行いました。

当日は、大洗高校の音楽担当の先生3人とブルーホークスの生徒6人が、夏海小の3年生以上の児童59人に音楽の授業を行いました。

先生より、トランペットやホルン、トロンボーンなどの楽器や奏法などの説明をうけたあと、「茶つみ」など息のあった演奏が披露され、児童達はその金管楽器が奏でる音の違いや美しい音色に興味深く聞き入っていました。



社会を明るくする運動 街頭キャンペーン

7月2日と6日の両日、大洗駅やスーパー前などで、「社会を明るくする運動」の啓発活動が行われ、保護司や更生保護女性会、民生委員、防犯連絡員、青少年相談員、人権擁護委員、大洗高校の生徒など40名がリーフレットやポケットティッシュなどを通勤通学者や買い物客に配布し、犯罪のない社会と青少年の非行防止などについて呼びかけました。

「社会を明るくする運動」とは、犯罪や非行を防止し罪を犯した人などの更生を支え、明るい地域づくりを目指す全国的な運動です。お互いが理解を深め、協力し合い、より良い地域をつくりましょう。

第9分団操法競技大会出場結団式

6月30日(月)、第59回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会に、大洗町代表として出場する第9分団の結団式が大洗町消防本部において開催されました。

当日は、小谷町長はじめ消防関係者の方々から激励を受け、出場選手及び分団員一同士気旺盛にして、優勝に向け決意を新たにしました。



わが家のアイドル



おおつ あおい
大津 蒼ちゃん
 (五反田1区の2 1歳)
 お父さん 和茂 お母さん 千夏
 「元気に大きくなってね。」



かつむら さくらこ
勝村 桜子ちゃん
 (二丁目4区 8ヶ月)
 お父さん 泰一朗 お母さん 昌美
 「無邪気な笑顔に癒されています。」

「私が惚れこむ大洗」

大洗が好きで、大洗に定住した方に大洗のどこが好きになったのか伺いするコーナーです。

「自慢できる町づくりを切望！」

大洗町に移り住んで32年、日本一の面積を誇る飛騨の高山出身の長谷川さんご夫妻を紹介します。3人のお子様は独立、現在は夫婦二人暮らしです。4月まではクララ(14歳の愛犬)がいました。

Q：大洗に移住されたきっかけは何ですか？

A：横浜の会社に就職したのですが、研究職のためすぐに大洗原研内の東北大学に向向となり結局そのまま現在に至っています。

Q：大洗のどこに魅力を感じましたか？

A：住むことになったのは偶然からですが、大洗から出なかったのは不思議と馴染めたと言うことでしょうか。今でもそうですが、当初は言葉さえ半分くらいしか分からないなど、関西系の私たちにとっては外国に近いところのはずだったのですが。

Q：大洗で一番好きな場所はどこですか？

A：海上から見た大洗町はきれいだと思います。子供たちと遊んだ場所は思い出も多くありますが、クララとの溜沼川沿いの散歩コースが心象風景としては一番でしょうか。

Q：町に関係した取り組み活動等はありませんか？

A：長年体協テニス部に所属し、現在名ばかりの会長です。妻も町の活動にいくつか参加させていただいております。町とのつながりが実感できます。

Q：町に対する要望はありますか？

A：いずれ仕事からも離れます。今後のライフスタイルをどうしようか考えることが多くなりました。高山と大洗を一年の半分くらいずつで住み分けられたら最高かもしれません。思い出を大事にでき、かつ美しい洗練された第二の故郷として自慢できる町づくりを切望します。



大洗町へ越してきた当時の思い出の1枚

大洗町の歴史を見つめて

海水浴の歴史

4 磯浜海水浴場

明治時代までの磯浜町の海岸線は、袖ヶ浦と呼ばれる弓なりの湾となっていて、現在のバス通りから程なく波打ちぎわとなっていました。明神町から仲町の下は岩礁が発達する磯浜となっており、金澤町から髭釜町の下は、大貫町を経て鹿島灘に連続する砂浜が形成されていました。

明治20年代には、磯浜町の市街地にも、海岸線にはりつくように北から、肴屋(曲松)・豊後屋(永町)・滑川屋(髭釜町)などの海水浴旅館が開業しています。大洗下とそれほど変わらない時期に、海水浴場が開設されていたようです。ただし大洗海水浴場は、磯の浜での海水浴であり、磯浜海水浴場は、砂浜での海水浴と、取り巻く環境は異なっていました。この頃には、海水浴は医療の側面を持ちながらも、レジャー的側面が強くなり、今日と同様になっていきます。

明治末になると、磯浜海水浴場の一部が埋め立てられ、磯浜築港と呼ばれる漁港が建設されました。しかし漁港と



磯浜築港内の海水浴場

(生涯学習課文化振興係)

しての機能はほとんど果たさず、この建設は事実上失敗に終わりました。結果として、遠浅の築港内は海水浴場として利用されるようになっていきます。大正15年には近くに水浜電車(曲松停留所)が設置され、戦前・戦後にわたり水戸方面からの海水浴客で大変な賑わいを見せました。そのような築港内の海水浴場も、昭和後期の大洗港の建設により消滅し、現在では、更に南の埋立地である大洗サンビーチに海水浴の中心が移ってきています。

五分咲の藤の花房くぐり行く
夏と春行き来忙しき五月尽

髭釜 岸根世司子

〔評〕「冴え返り冴え返りつゝ春なかば」という句がある。晴れば汗ばむような暑さを覚え、そうかと思つと、薄ら寒くなる、氣候の移り変りの忙しい五月末である。

緑陰やひとり気ままな散歩道
梅雨寒や暗いニユースのあと断たず

明神町 小松崎美代

〔評〕災害・事故犯罪・食物の偽装・ガソリンの値上、次ぎ次ぎと暗いニユースが絶えない。何を信じ、何に頼つて生きてゆけばよいのか、不安が募る、今日も寒い五月雨である。

老鶯や背山に父母の墓のあり
枝先に生命あふれる柳の芽

桜道 上野 君枝

〔評〕ほつほつと、芽の吹き出した柳を見ると、やつと春が訪れたと思つ、更に枝先を見ると新しい生命の息吹を感じる。

一病に耐えて春待つ思ひかな
何もしない贅沢もあり新茶酌む

髭釜 小野瀬きよ

〔評〕若い時から働き詰めて来た自分にとつて、何もしないという事は贅沢な気がする、八十八夜も過ぎ、はやばやと新茶を飲むのは、尚更贅沢である。

遠足の潮引くやうに去りゆきし
草笛の音色十人十色かな

髭釜 川崎 京子

大小の水輪展げて水すまし
三代の句碑包みみる椎若葉

新町 岸和田和子

藤垂るる重たき風の生まれけり
新緑の吹き傾きて変はる色

明神町 大川 たか

新樹みな白き光に輝けり
今日もまた出足挫かる走り梅雨

角一 鈴木 さた

子供の日大人も楽し駄菓子店
久方に六月一日今日の晴

東光台 田中 勝枝

忘れぬ母手作りの柏餅
反射炉の崖に連なる藤の房

永町 鈴木 芳子

カーネーション祖母の日も有りありがたし
三代の武者人形に部屋あふれ

金沢町 猿田 俊子

老鶯の樹々の間に澄んだ声

東光台 大谷 義治

かたつむりゆつくりゆつくり雨の中
あさがおのつるがぐんぐんのびてきた

小一 川崎 繪

ともだちといつしよにとつたいそのかに

小一 かつぬま なつみ

ようちえんいっばいたべたさくらんぼ

小一 いそざき拓己

ひこつきをたかくとばそうなつのそら

小一 小谷りょうと

ともだちとプールでおよぎたのしいな

小一 川崎 花菜

花の色かわるあじさいふしぎだね
雨もつと強くなりそう雨がえる

小三 川崎 理子

選者吟

傘無くもさほどは濡れず走り梅雨
手作業で田植えしてゐる老二人

夏霧に全く海の灯は見えぬ

〔訂正〕六月号に誤りがありましたので訂正します。

誤 浅見三千子

正 鈴木 芳子

誤 小松崎美代
正 明神町 小松崎美代

ぼくとわたしのちびっこギャラリー



「スイカ割り!」



「夕涼み会!」



「磯あそび!」



「プールあそび!」

かもめ保育園
夏全開

アクアワールド大洗の仲間たち

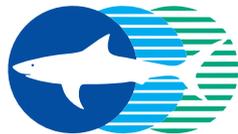
海のイガ栗 - ハリセンボン -

今回は皆様も一度は名前を聞いたことがあるハリセンボンをご紹介します。

ハリセンボンは暖かい黒潮に乗って夏から秋に茨城の海へやってくるフグの仲間です。ハリセンボンはフグの仲間でありながら毒は無く、特に沖縄では「アバサー」と呼ばれ食用にされています。

ハリセンボンといえば体のまわりにある針だと思えますが、普段は針が後ろ側へねていて目立ちませんが、敵が現れると大量の海水を胃袋へ吸い込み体を膨らませ、「イガ栗」のように針を立てることで自分の身を守っています。またこの針を数えてみると1,000本もなく実際は300～400本しかありません。

そして、当館ではハリセンボンも展示する第15回企画展「みんな集まれ！フグリンピック フグのなかま大集合！」が7月19日(土)～10月5日(日)に開催されます。フグのなかまを見て、触れて、楽しく学べる企画展です。ぜひお越しください！



アクアワールド・大洗

<http://www.aquaworld-oarai.com> TEL 029-267-5151

健康づくりコーナー
お元気ですか？ 保健師です



食中毒を予防しよう!

食中毒は1年を通して発生していますが、特に6月～8月の時期は、気温も湿度も高いため、細菌が増えやすく、食中毒が多く発生します。ご家庭での食中毒は、症状が軽いことも多いですが、食中毒とは気づかれず重症になる例もあります。

そこで、今回は、食中毒予防のためのポイントについてお話しします！

清潔を保ちましょう

食品を取り扱う前だけでなく、調理中も頻繁に手を洗う。調理器具及び食品の触れる面は、洗浄、消毒をする。

生の食品と加熱済み食品とを分けましょう

生の肉類および魚介類をほかの食材と分けて取り扱う。生の食品と加熱済み食品は別の調理器具(まな板、包丁等)や容器を使用する。

よく加熱しましょう

加熱の必要な食品(特に肉類、卵及び魚介類)はよく加熱し、調理済みの食品でもよく再加熱する。(ただし、100度の加熱でも菌の死滅や毒素の破壊ができないものもあるため注意!)

安全な温度に保ちましょう

調理済み食品を室温に2時間以上放置しないようにする。食品はすぐに冷蔵庫や冷凍庫で保存し、素早く冷却する。冷蔵庫内でも食品を長期間保存しない。

安全な水と原材料を使用しましょう

新鮮で良質な食品を選び、消費期限を過ぎた食品は使用しない。野菜や果実など特に生で食べる食品はよく洗う。

食中毒にかかりにくい体を作りましょう

日頃から栄養バランスのとれた食事や十分な休養・睡眠、規則正しい生活を心掛ける。(自己免疫力を高めることにつながります!)

食中毒はこのような予防方法をきちんと守れば予防することができます。
ポイントを踏まえて、元気に夏を過ごしましょう!!

